

ひょうご

子ども未来通信 10月号

http://web.pref.hyogo.lg.jp/hw08/hw08_00000008.html



仕事と生活のバランス推進フォーラム(9/16)

創意と工夫で仕事と生活のバランスを推進

ひょうご仕事と生活センターは、仕事と生活の両立できる職場環境づくりの一層の推進を図るため、開設2周年を記念したフォーラムを連合兵庫、兵庫県経営者協会と共同で、9月16日に県公館で開催し、約300名が参加しました。

冒頭、井戸知事から「仕事と生活の両立は、社会の大きな課題の一つ。その課題解決に向けたセンスを持つことが大切で、社会も個人も平均像ばかりを追い求めるのではなく、それぞれが将来、社会でどんな役割を果たしていくか考える必要がある」とあいさつ。

その後行われた各企業からの報告では、実際の経営を通じて得られた生の意見が紹介されました。

事例発表企業と内容

(株)樹研工業	経営状況を社員に公開、「先着順、無試験」でユニークな人材を採用
(株)ユーシステム	在宅勤務の導入、残業の縮減(月20時間以上の残業は書面申請に)
(株)長岡塗装店	高校卒業まで年5日看護休暇を付与、育児短時間勤務を小学3年まで拡大

(問) ひょうご仕事と生活センター078-381-5277



ママの働き方革命シンポジウム2011を開催

「出産後も仕事を通じて社会参加できる日本をつくる!」をテーマに、女性の働き方を考えるシンポジウムが、県立男女共同参画センターとNPO法人ママの働き方応援隊により9月4日に開催され、200名が参加しました。

基調講演では、母親の在宅ワーク支援などを行う(株)キャリア・マムの堤香苗社長が、「本当のワーク・ライフ・バランスは、仕事や育児の時間のバランスではなく、心のバランスをとることが大事」と訴えました。



参加者は、「両立について悩まないで、まず一歩を踏み出す勇気もらった」など目を輝かせて話していました。

参加者は、「両立について悩まないで、まず一歩を踏み出す勇気もらった」など目を輝かせて話していました。

(問) 県立男女共同参画センター078-360-8550

県と88社が子育て応援協定を締結 ~締結数は920社35団体に~

子育てと仕事の両立ができる職場環境の整備など、子どもを安心して生み育てられる社会づくりに取り組む企業88社と県との子育て応援協定締結式が、9月27日県公館で開催されました。



締結式では、清原県理事兼少子対策本部事務局長が、「子どもたちが生まれてきて本当によかったと思える社会を共に築いていきたい」とエール。

各企業からは、「各社の取り組みを参考により一層取組を進めたい」「これから結婚、子育てをする社員が希望をもてるような会社にしていきたい」「社員が家族ぐるみで交流する機会を継続的に設けたい」といった心強い決意表明がありました。

<協定を締結すると・・・>

- ・事業所内保育施設を設置する事業主に設置経費の一部を助成
- ・公共事業入札参加資格の技術・社会貢献評価点数(8点/382点満点)加算
- ・商工中金「ひょうご子育て・男女共同参画応援企業ローン」貸付利率最大0.3%優遇
- ・各企業の取組内容を県ホームページに掲載

(問) 県少子対策課 078-362-4184

「子育て情報楽座」を県内各地に順次開設 現在県内39か所で開設！

県では、身近な場所で、地域の子育て支援情報を収集・発信したり、子育て支援関係者や子育て中の方の交流・ネットワークの拠点となる「子育て情報楽座」の開設を進めており、現在県内39か所で設置しています。

楽座へは、県から知事揮毫の看板・掲示板が貸与されるほか、子育て関連イベントや各種講座、ボランティア募集情報などが掲示されています。県ホームページで楽座の場所を紹介していますので、お気軽にお立ち寄りください。

県では、情報楽座になっていただける団体を広く応募中です。



【開設団体の募集を行っています】

子育て支援をしたい方、子育て支援ボランティアを求めている方、子育て真っ最中の方などの様々なニーズに応え、気軽に立ち寄ることのできる情報拠点を開設していただける方を募集しています。

【開設場所】

子育て支援 NPO、子育てほっとステーション 等

また、各地域で下記団体が子育て情報楽座の活動を支援します。

地域	団体	連絡先
神戸・淡路	特定非営利活動法人 ウイズネイチャー	078-621-3127
阪神南	特定非営利活動法人 コミュニティ事業支援ネット	0798-23-3738
阪神北	特定非営利活動法人 市民事務局かわにし	072-774-7333
東播磨	特定非営利活動法人 みっくす	078-924-5139
北播磨・但馬・丹波	特定非営利活動法人 北播磨市民活動支援センター	0794-63-8156
中・西播磨	特定非営利活動法人 生涯学習サポート兵庫	079-230-0661

(問) 県少子対策課 078-362-4185

もう登録しましたか？

「子ども安全メール」



子どもの事故に関する豆知識を毎週配信！

消費者庁では、「子どもを事故から守るプロジェクト」を実施しており、その取組の一つとして、「子ども安全メール」を配信しています。

主に0歳から小学校入学前の子どもの安全情報や事故情報を基にした注意喚起情報などを毎週木曜日に配信しています。この機会にぜひ登録ください。詳しくは <http://www.caa.go.jp/kodomo/mail/>

<過去の配信内容>

- ・子ども（1～4歳）の家庭内での死亡事故の3割はお風呂！
- ・やけどの危険は0-1歳！居室と台所が8割 など

まちかど子育て相談員養成講座がスタート 一県内3会場で順次開催

身近なところで子育て家庭の相談にのり、支援情報を提供する「まちかど子育て相談員」の養成講座が県内3会場（神戸・阪神・姫路）でスタートしました。講座は10～14回の連続講座で、3会場で計140名を養成します。

姫路会場で行われた第1回目の講座では、神戸親和女子大学の勝木洋子教授が「少子化対策から子ども・子育て新システムへ」をテーマに、自身の子育て体験を交えながら、少子対策・子育て支援の現状や課題を解説。

受講生はコミュニケーション技法も体験しながら、終始、興味深く聴き入っていました。

<養成講座では・・・>

子育て支援活動に取り組む際の基本的知識や傾聴・コミュニケーション手法などのスキルを講義・演習・実習を通じてトータルで修得できることを目指しています。

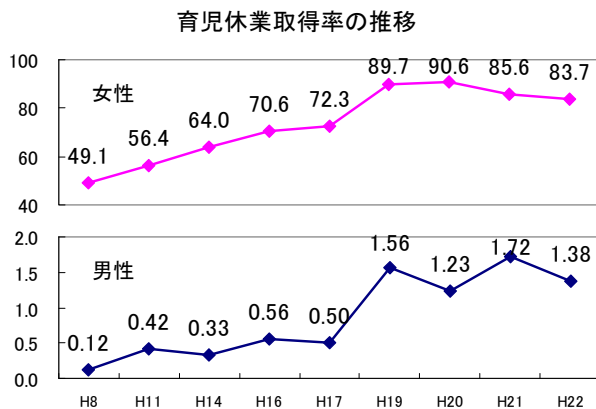


(問) 県少子対策課 078-362-4185

H22育児休業取得率 女性83.7% 男性1.38%

厚生労働省の発表資料によると、平成22年度の育児休業取得率は、女性は昨年に比べ1.9ポイント低い83.7%、男性は同0.34ポイント低い1.38%となったことがわかりました。

また、女性の取得期間は「10か月以上1年未満」が最多の



32.4%でしたが、「1年以上1年半未満」も24.7%と20年度調査より約8ポイント増え、長期化の傾向が見られました。

子育て家庭の味方！ ファミリーサポートセンター をぜひご利用ください！



ファミリーサポートセンターでは、会員相互の助け合いによる子どもの一時預かりや病後児の預かり等を行っており、現在、県内28市町27センターで実施しています。（病後児預かりについては23市町で対応）

現在、県内会員数は2万6千人で、年間6万8千件の利用があります。利用を希望される方は、まずはお近くのセンターまでお問合せください。

http://web.pref.hyogo.lg.jp/hw09/hw09_000000001.html

(問) 県少子対策課 078-362-4183

NPOと行政の子育て支援会議が「NPO大懇談会」を開催 ～56団体・100名が参加・交流～

「NPOと行政の子育て支援会議」が、設立5周年を記念し、9月10日、県農業共済会館において「NPO大懇談会」を開催しました。

NPO、行政、社会福祉協議会による事例発表とパネルディスカッションでは、支援される側から支援する側への移行を促すアプローチ方法など興味深いアドバイスが紹介され、また、その後行われた参加者全員による「グループ交流会」では、行政と共に取り組みたいことや、日頃の活動における悩みなどについて、活発な意見が交わされました。

参加者からは「様々な活動をしている団体や行政の方と交流し、多くの情報を得ることができた」といった感想が聞かれ、とても有意義な時間を共有することができました。

「NPOと行政の子育て支援会議」とは・・・

- ・NPOと行政が情報を共有し、協働して子育て支援活動の推進を図るため、平成18年8月に発足。
- ・県・市町などの行政と子育て支援を行うNPO・グループ等が、お互いにフラットな立場で交流を深めながら、様々な子育て支援に取り組んでいます。(会員数:194団体(H23.9現在))

～加入の申込は県少子対策課までご連絡ください～

(問) 県少子対策課 078-362-4184



参加者募集

子育て応援ネット全県大会

いち早く子ども等のSOSをキャッチすることにより、児童虐待を防止し、地域ぐるみで子どもを育てていくことをみんなで考えます。(参加無料)

- ◆日時 平成23年10月19日(水)13:00～15:40
- ◆場所 兵庫県公館大会議室
(神戸市中央区下山手通4-4-1)
- ◆内容
 - ・事例報告
 - 〔加東市女性団体連絡協議会、太子町子育てネットワーク、香美町青少年育成推進協議会〕
 - ・講演(立木茂雄 同志社大学教授)
- ◆申込 氏名、電話、市町名に「子育て応援ネット参加希望」を記載の上以下まで
FAX 078-362-3011
電子メール shoshitaisaku@pref.hyogo.lg.jp
- ◆問合せ 県少子対策課 電話 078-362-4185



ひょうごの珈琲と出逢いのフェスティバル

県喫茶飲食生活衛生同業組合と県が子育て応援協定を締結することとなり、これを記念したイベントを開催します。(参加費2000円)

- ◆日時 平成23年10月23日(日)12:30～16:30
- ◆場所 神戸ポートピアホテル本館地下1階 和楽の間
(神戸市中央区港島中町6-10-1)
- ◆対象 県内在勤または在住の独身成人男女
- ◆定員 男女各50名(応募多数の場合は抽選)
- ◆締切 10/7(金)必着(10/13までに可否を全員に連絡)
- ◆費用 男女とも2000円(飲み物とケーキ)
- ◆申込 氏名(ふりがな)、性別、年齢、勤務先、郵便番号、住所、電話、FAXを明記の上、往復はがきで喫茶飲食生活衛生同業組合へ郵送
〒650-0014 神戸市中央区元町高架通3-271
電話 078-341-0660



**県立美術館の新たなシンボル 巨大オブジェ設置記念
こどものイベント「カエル着がえる」**

県立美術館では、新たなシンボルとして、巨大なカエルのオブジェをギャラリー棟の屋上に設置しました。

そこで、子どもを対象にした楽しい記念イベント（カエルの塗り絵、三角帽子づくり）を開催します。（参加無料）



- ◆日時 平成23年10月15日(土) 10:30~12:00
- ◆場所 県立美術館北入口屋外通路
(雨天の場合はエントランス)
(神戸市中央区脇浜海岸通 1-1-1)
- ◆申込 10月2日(日)10時から電話受付開始
(対象は5歳から小学3年生まで。定員30名 先着順)
- ◆問合せ 県立美術館こどものイベント係
電話 078-262-0908

TAJIMADOMEキッズフェスティバル

但馬ドームで行われる秋祭りが今年も開催されます。

親子で楽しむステージイベントをはじめ、ちびっ子フリーマーケットや、オンラインスケート体験コーナー、食育をテーマにしたスタンプラリーなど、楽しい催しがいっぱい。



皆さんお誘い合わせのうえぜひお越しください！

- ◆日時 平成23年10月16日(日) 10:00~16:00
- ◆場所 県立但馬ドーム 多目的グラウンド
(豊岡市日高町名色 88-50)
- ◆申込 不要(入場料無料)
- ◆問合せ 県立但馬ドーム
電話 0796-45-1900

「まちの寺子屋師範塾」の受講生を募集します！ (10月に申し込み可能な講座)

県内大学でさまざまな子育て支援について学ぶ「まちの寺子屋師範塾」を開催します。(受講料：無料)

近大姫路大学

こどもの未来をはぐくむ
子育て支援講座

講師 篠原良三 教授
「こころに響く童謡唱歌とは、何？」など 全5回

- ◆開催日: 10/29(土) 11/19(土)
11/26(土) 12/3(土)
12/10(土)
- ◆募集期間: 定員になり次第締切
- ◆問合せ・申込: 079-247-7301
- ◆募集人員: 30名(先着順)

神戸常盤大学・短期大学部
子育てと健康

講師 小崎恭弘 准教授
「イクメンブームと家族の変化」など 全4回

- ◆開催日: 11/19(土)
- ◆募集期間: 9/1~11/4
- ◆問合せ・申込: 078-611-1821
- ◆募集人員: 80名
(定員を超えた場合は抽選)

神戸芸術工科大学
子どもとデザイン

講師 相良二郎 教授
「安全と安心のためのデザイン」など 全3回

- ◆開催日: 10/29(土) 11/12(土)
11/26(土)
- ◆募集期間: 9/5~10/15
- ◆問合せ・申込: 078-794-2112
- ◆募集人員: 50名(先着順)

関西学院大学

子どもの姿をとらえ直す

講師 清原知二 教授
「乳幼児・児童期・生徒期の成長の流れを見るー美術教育の観点からー」など 全3回

- ◆開催日: 10/22(土) 10/29(土)
- ◆募集期間: 9/1~10/14
- ◆問合せ・申込: 0798-54-6890
- ◆募集人員: 40名(先着順)

(問) 県少子対策課 078-362-4185

NPO等の活動紹介

NPO 法人 HeartMam (ハートママ) (神戸市)

同団体では、「誰もが心ゆたかに子育てできる環境づくり」をめざし、保育士資格を持つメンバーを中心に、出張一時保育や絵本の読み聞かせ、親子遊び、赤ちゃんとお母さんのリラックススペース「Baby ガーデン」の運営などの活動に取り組んでいます。

平成23年5月からは兵庫県立美術館で「美術鑑賞時の一時保育サービス」

を実施し、また、東日本大震災で被災した親子をサポートする子育て支援団体とのコラボレーション「神戸ぼけっとnet.」の活動に参加するなど、様々な形で精力的に子育て家庭をサポートしています。



(問) HeartMam 090-3948-3719

※編集部からのお知らせ

「ひょうご子ども未来通信」は、市町、企業、商工会議所・商工会、青年会議所、地域団体・NPO、県関係機関などや希望者に電子メールにより配信しています。新たに配信を希望される方は、下記アドレスに「未来通信・配信希望」と送信ください。

兵庫県少子対策本部(健康福祉部 子ども局少子対策課)
shoshitaisaku@pref.hyogo.lg.jp

ひょうごの子育て支援情報は

ひょうご 子育て

検索

**ひょうご子育て
twitter**

子育て情報やイベント情報をツイッターで随時発信しています。

<http://twitter.com/HyogoKosodate>

**ひょうご子育て応援メールも
好評配信中です！**

子育てに役立つ身近な情報をメールで配信しています。
regist@magazine.hyogokosodate.jp(QRコードからも読取可)に空メールを送付し登録してください。

